

授業科目 老人福祉論Ⅱ

【担当教員名】 松山茂樹	対象学年	1	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 老人福祉論Ⅰで修得した基本的な知識を踏まえて、高齢者の生活課題を理解し、高齢者福祉制度の沿革・現状・課題を理解する。				
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 ①高齢者福祉の沿革について学ぶ。 ②高齢者福祉制度の現状について学ぶ。 ③高齢者福祉制度の課題と動向について学ぶ。 ④高齢者に対する援助技術を学ぶ。				
回数	授業計画又は学習の主題			S80 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	高齢者福祉の沿革 1			
2	高齢者福祉の沿革 2			
3	老人福祉法 1			
4	老人福祉法 2			
5	老人福祉法 3			
6	老人保健法 1			
7	老人保健法 2			
8	介護保険法 1			
9	介護保険法 2			
10	介護保険法 3			
11	身体的介護と援助			
12	認知症への対応			
13	ケアマネジメント 1			
14	ケアマネジメント 2			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	「老人福祉論」	社会福祉士養成講座編集委員会編	中央法規	2500円
参考書				
その他の資料	その都度配布する			
【評価方法】 レポート及び期末試験で総合評価	【履修上の留意点】 積極的に臨みたい			